

MEIBI NEWS

018 2019.12

1 ニュース メイビの採用活動

多くの企業にとって「採用」が大きな課題になっている中、メイビでも採用活動に力を入れています。しかし、採用難や人材不足の波に、私たちも苦戦を強いられている状況です。現在メイビでは、若手のスタッフを中心とした採用活動チームを作り、様々な取り組みを始めました。今回のニュースレターでは、若手スタッフたちの奮闘の様子を紹介いたします。

その2 採用に特化したホームページ



採用専用のホームページを開し、メイビが大切にしていること・思い・働くスタッフたちの声を、いつでもオンライン上で紹介できるようにしました。このホームページでは社内の雰囲気を伝えるために、社内で撮影した写真を使ったり、スタッフたちのインタビューを載せ、この内容に共感した人にエントリーしてもらえるように意識して更新しています。

その1 採用専用リーフレット



ネット媒体の求人では他社の求人と埋もれてしまうため、地元の若い人向けにリーフレットを作成しました。手に取ってもらうことを優先に考え、イラストや写真を多く使いました。写真撮影は社内のスタッフがいき、素の表情(笑顔)を撮影することができました。完成したリーフレットは、小牧市の高校・大学や自動車学校などに置かせてもらっています。



完成したパンフレットがこちら。採用感を出さずに「地元で働く」というメッセージを全面に表現しています。

この制作を通して、あらためて「どういふ人たちが働きたいか」を社内で描く機会になりました。

メイビの仕事に興味がある方はこちらのホームページをご覧ください



小牧市で仕事をお探しの方
メイビと一緒に働かせませんか?



その3 就職面談会へ初参加



12/8に小牧市で開催された地域別就職面談会(愛知県トラック協会主催)に初出展しました。ブースは、パンフレットのデザインと同じテイストで、目にとめてもらえるように「目立つ」「カッコいい」ように制作しました。

この日、ブースを担当した丸川(翼)と赤峰は、午前中に駅伝大会へ参加をしたあと、この面談会を担当しました。



写真は私が撮影しました!

2 取り組み

みんなでタスキをつないでゴールを目指せ!

小牧市民駅伝競走大会に参加しました



今回は2チームが参加。「メイビFIGHTER」チームは、武知・赤峰・木村・藤山・近藤。「メイビFORWARD」チームは、尾関・丸川(翼)・本田・灰山・丸川(悠)でタスキをつなぎました。

12/8に開催された「第38回小牧市民駅伝競走大会」に参加しました。メイビでは2010年に初出場して以来、今回で4度目の挑戦となります。今回の目標は、タイムや記録ではなく「全員で完走すること」。大会当日は天候にも恵まれ、沿道には応援に駆けつけた他のスタッフ達の姿もありました。結果は…両チームとも1位と40分以上の差がありましたが、誰も怪我をすることなく、目標だった「全員で完走」を果たすことができました。大会後は「順位はともかく無事終わってホッとした(尾関)」といった感想が聞かれました。ちなみに翌日は、みんな筋肉痛に苦しめられたとか…!?

駅伝への思い

私は元々走るのには苦手でしたが、2010年に小牧駅伝へ出て以来、走る楽しさを知り、他の大会にも挑戦してきました。タイムよりも「チームでやり遂げる楽しさを実感してほしい」という思いでみんなに声をかけて、5年ぶりの出場が実現しました。みんなで完走できてよかったですし、来年もみんなと走りたと思っています!(武知)



当日の様子



当日の気温は3度。寒かったけど、清々しい気持ちでスタート!

「歩いてもいいからタスキをつなごう」と声をかけあって走りました。



最終走者の近藤と丸川(悠)のゴール後の様子。

3 交通安全活動でメイビが大活躍!!

10/30に味岡小学校で開催された交通安全教室(小牧警察署主催)に協力しました。また、秋の交通安全運動にも参加したりと、メイビのトラックやドライバーたちが地元の交通安全に貢献させていただいています。



4 こどもミュージアムトラックの映画が完成

2016年からメイビが賛同している「こどもミュージアムトラック」の映画「愛でいけるやん」が完成しました。今秋から日本全国で自主上映されます。メイビのドライバー古賀も少しだけ登場します。年末にはメイビの社員全員で鑑賞する予定です。



5 メイビはあったかくて話しやすい職場!

2018年1月から事務担当としてメイビで働いています。実は生まれも育ちも小牧市なんです。前職はアロマセラピストとして働いた経験があります。運送会社という怖そうな(?)イメージがありますが、ここは話しやすく、あたたかく受け入れてくれる社風があります。今年、運行管理者資格(国家資格)に合格しました。これからは、点呼などでドライバーさんと関わる時間を増やして、もっとコミュニケーションをとっていきたくと思っています!



Vol.19 赤峰 里奈 Rina Akamine

プライベートでは、猫2匹に×ロ×ロな毎日です!



赤峰が今一番伝えたいメイビニュースをお届け

事務員は見た!

第3回 地域の伝統保存に尽力するドライバー大栗の活動に密着

小伊木区の祭囃子は江戸時代末期頃から始まったと言われ、百数十年の歴史を持っています。



子供達への演奏指導

練習した曲は、真墨田神社の例大祭、地元の秋祭り、クリスマス会、八龍神社祭例でお披露目されます。「一番のやりがいは、子供達が曲を覚えてくれたときだね(大栗)」

ドライバー大栗は地域伝統のお祭りに欠かせない、篠笛(竹でできた横笛)と太鼓の演奏経験が20年以上あるため、休日は地域の子供達に祭囃子の演奏指導を行なっているそうです。さらに、各務原市小伊木区の太鼓保存会の会長を務め、地域の伝統文化の保存に尽力しています。

まとめ

仕事の時は違った一面を見ることができました。休日を使って地域のことをやるのは大変だと思いますが、大栗さんがやりがいをもち楽しんでいてる姿が印象に残りました。

本年は格別の御厚情を賜り厚く御礼を申し上げます

新年号・令和時代を迎え、2019年は待望の自社倉庫が竣工し、トラック・社員自家用車の大型駐車場を新設することができました。また、健康経営優良法人の申請、月に1度の小児病棟での読み聞かせボランティアなど、新たな取り組みもいくつか始まっています。お客様や地域に喜ばれ、スタッフが元気に安心して働ける会社であるために、大きく動き出すことができた一年だと思っております。2年後、弊社は創立50周年という節目の年を迎えます。半世紀という長い年月とともに、新しい令和の時代も成長して行けるメイビであるよう、常に前進し、また精進して参る所存です。どうぞ2020年も変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 丸川 靖彦